

平成23年 3月18日

各 位

東 和 薬 品 株 式 会 社

代表取締役社長 吉田逸郎

東北地方太平洋沖地震の被災状況について（第5報）

平成23年3月11日14時46分頃発生した東北地方太平洋沖地震により、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

3月18日17時時点における当社の被災状況は以下のとおりです。

（生産設備関係）

- 山形第一工場：人的・物的被害はありません。当工場では内用薬と注射薬を製造しておりますが、内用薬については、昨日の東北電力の計画停電の中止により通常通りの生産活動を実施いたしております。注射薬の無菌環境回復作業及び今後の内用薬の生産活動につきましては、今後の東北電力の計画停電や、その他エネルギー（ガソリン、軽油、重油）、原料、資材の確保状況により、大きく左右されることが懸念されます。なお無菌環境回復作業中の注射薬は、流通在庫約1ヶ月分に加え、当社内に製品在庫約3ヶ月分を確保しております。

（配送センター）

- 山形配送センター：人的・物的被害はありません。現在通常通りの出荷活動を東北地方を対象とした緊急物流態勢の構築により対応しております。しかしながら配送車両などへの軽油、ガソリンの供給状況が改善されませんと態勢を維持できなくなる可能性があります。

（営業拠点）

- 東北地方の各営業所は、緊急通行車両確認標章の発給を受けて、医療機関、薬局への安定供給、情報提供活動に努めております。
- 当社の販売代理店につきましては人的被害はありません。物的被害については一部確認されておりますが、安定供給に支障はきたしておりません。
- ガソリンの供給状況が改善されませんと安定供給、情報提供活動に支障がでる可能性があります。今後も医薬品の安定供給に最大限努力をしております。
- 福島県担当の当社MRは自宅待機とさせていただいておりましたが、避難地域、屋内退避地域以外については医療機関、薬局の要望により安定供給活動を再開しております。

（設備投資関係）

- 山形新工場：現在、建設中ですが、人的・物的被害はありません。山形新工場は平成24年3月までに稼働開始の計画ですが、今後の状況により建設作業の進捗が遅れる可能性があります。

以上これまでの被災状況を報告いたします。

なお、今後お知らせすべき情報が判明した場合には、改めてご案内いたします。

以 上